「地域日本語教育の基本的な方針の策定に向けた実態調査」

アンケート（学習支援の教室）

1. 学習支援の教室の運営についてお伺いします

Q1 教室名を教えてください。

()

Q2 活動の場所、曜日、時間について教えてください。

場所 ()

曜日 月曜日・火曜日・水曜日・木曜日・金曜日・土曜日・日曜日

時間 _____時_____分～_____時_____分

Q3 教室の運営団体の名称について教えてください。

()

Q4 教室の活動開始時期について教えてください。

西暦 ()年 ()月(頃)～

Q5 教室の学習内容について教えてください。(○はいくつでも)

1. 宿題支援	2. 教科学習（予習・復習）
3. 学校生活のルールなど	4. 進学に向けた学習
5. 就職に向けた学習	6. 学校で必要な日本語（会話）
7. 生活に必要な日本語（会話）	8. 日本語の読み・書き（かな・漢字）
9. 日本語の読み・書き（文章・作文）	10. 日本語の文法
11. ゲーム（かるた等）などを使った学習	12. その他（)

Q6 日本語能力試験の対策を行っていますか。(○は1つだけ)

1. 行っている（N1・N2・N3・N4・N5）	2. 行っていないが今後行う予定がある
3. 行っていないが今後行う予定もない	

Q7 どのような学習形態をとられていますか。(〇はいくつでも)

1. マンツーマン (対面)
2. マンツーマン (オンライン)
3. 少人数のグループレッスン (対面)
4. 少人数のグループレッスン (オンライン)
5. 講義形式 (対面)
6. 講義形式 (オンライン)
7. その他 ()

Q8 教室ではどのような教材を使用していますか。使用している教材について教えてください。
(〇はいくつでも)

1. 教室が用意した共通の教材を使用している
2. 学習者が持参した教材を使用している
3. 担当者が学習者に合わせて用意した教材を使用している
4. その他 ()

Q9-1 ICTを活用したリモート学習の状況について教えてください。(〇は1つだけ)

※ICTを活用したリモート学習とは、パソコン・タブレット・スマートフォン等を活用した遠隔学習のことです。

1. 活用している
2. 活用する予定がある () 頃から)
3. 活用したいができない
4. 活用の予定はない
5. その他 ()

Q9-2 ICTを活用したリモート学習で課題に感じていることがあれば教えてください。
活用していない場合は、活用にあたって課題だと感じていることを教えてください。

Q10-1 ICT教材の活用状況について教えてください。(○は1つだけ)

※(例)「つながるひろがる にほんごでのくらし (つなひろ)」

1. 活用している	2. 活用する予定がある () 頃から)
3. 活用したいができない	4. 活用の予定はない
5. その他 ()	

Q10-2 ICT教材の活用で課題に感じていることがあれば教えてください。

活用していない場合は、活用に当たって課題だと感じていることを教えてください。

--

Q11 ICTの活用で課題に感じていることがあれば教えてください。活用していない場合は、活用に当たって課題だと感じていることを教えてください。(○はいくつでも)

1. リモート学習	2. ICT教材の活用
3. 教室のインターネット環境	4. 学習者のインターネット環境
5. 教室で使用する端末(パソコンやタブレット)	6. 学習者が使用する端末(パソコンやタブレット)
7. 教室担当者の知識・スキル	8. 学習者の知識・スキル
9. 学習内容がオンライン学習に向かない	10. 学習形態がオンライン学習に向かない
11. 学習内容に合ったICT教材がない	12. 学習形態に合ったICT教材がない
13. 課題に感じていることはない	
14. その他 ()	

Q12 「川崎市〈やさしい日本語〉ガイドライン」の活用状況について教えてください。

(○は1つだけ)

1. 知っていて、活用もしている	2. 知っているが、活用はしていない
3. 知らないが、活用したい	4. 知らないし、活用の予定はない
5. その他 ()	

Q13 教室の運営費について教えてください。(〇はいくつでも)

1. 学習者が負担 (教材費・保険料)	2. 学習者が負担 (授業料など)
3. 事業実施委託料	4. 補助・助成金
5. 寄附金	6. その他 ()

Q14 外部機関等との連携・協力の状況について教えてください。()内には連携・協力内容を記載してください。(〇はいくつでも)

外部機関名	連携・協力の有無	連携・協力内容
1. 小・中学校、高校、大学	○ ・ ×	()
2. 他の学習支援の教室	○ ・ ×	()
3. 識字・日本語教室	○ ・ ×	()
4. 川崎市国際交流協会	○ ・ ×	()
5. その他の支援団体	○ ・ ×	()
6. その他	○ ・ ×	()

Q15 教室運営で困っていることがあれば教えてください。(〇はいくつでも)

1. 学習支援者が不足している	2. 学習支援者のスキルアップ
3. 学習者が長続きしない	4. 学習者が増えない
5. 学習者が減っている	6. 学習者のレベルの差が大きく対応が難しい
7. 日本語がほとんど話せない学習者への対応が難しい	8. 学習者のニーズと教室の学習内容が合わない
9. 運営費が不足している	10. 教材の確保
11. 学習支援者の効果的な募集方法がわからない	12. 学習者が増加して全ての希望者に対応できない
13. トラブル (いじめや不登校等) への対応	14. 運営事務の人手が足りない
15. 保護者とのコミュニケーション	16. 特に困っていない
17. その他 ()	

2. 学習者についてお伺いします

Q16 学習者の性別ごとの人数について教えてください。

男性 () 人 女性 () 人 その他 () 人

Q17 学習者の学年別の人数について教えてください。

学年	人数	学年	人数
1. 小1	() 人	2. 小2	() 人
3. 小3	() 人	4. 小4	() 人
5. 小5	() 人	6. 小6	() 人
7. 中1	() 人	8. 中2	() 人
9. 中3	() 人	10. その他	() 人

Q18 学習者の居住地別の人数について教えてください。

1. 教室の場所と同じ区 () 人 2. 市内他区 () 人
3. 市外 () 人 4. 分からない () 人

Q19 学習者の学習年数別の人数について教えてください。

1. ～6か月 () 人 2. 6か月～1年 () 人
3. 1年～2年 () 人 4. 2年～3年 () 人
5. 3年～4年 () 人 6. 4年以上～ () 人
7. 分からない () 人

Q20 学習者の国籍・地域別の人数について教えてください。

1. 中国 () 人 2. 韓国 () 人
3. フィリピン () 人 4. ベトナム () 人
5. ネパール () 人 6. インド () 人
7. アメリカ () 人 8. 台湾 () 人
9. ブラジル () 人 10. インドネシア () 人
11. 日本 () 人 12. その他 () 人
13. 把握していない () 人

Q21 1回当たりの学習者と支援者の平均参加人数について教えてください。

学習者	学習支援者
人	人

Q25 学習者のニーズについて、直近3年間に実際にあった要望などを教えてください。(○は3つまで)

1. 高いレベルの学習内容にして欲しい	2. 易しいレベルの学習内容にして欲しい
3. 学習内容を変えて欲しい ()	※05教室の学習内容から選択
4. 学習形態を変えて欲しい ()	※07教室の学習形態から選択
5. 教室の開催回数を増やして欲しい	6. 教室の1回の時間を長くして欲しい
7. 教室の開催時間を変えて欲しい	8. 自宅の近くで学習したい
9. オンライン学習を行って欲しい	10. ICT教材を活用して欲しい
11. その他 ()	

【選択肢】05教室の学習内容選択肢 (再掲)

1. 日常会話	2. 読み・書き (かな・漢字)
3. 読み・書き (文章・作文)	4. 文法
5. 日本語能力試験対策 (N1・N2・N3・N4・N5)	6. 生活に必要な日本語
7. 仕事や就職に必要な日本語	8. 日本の文化、習慣、社会のルール
9. ゲーム (かるた等) などを使った学習	
10. その他 ()	

【選択肢】07教室の学習形態選択肢 (再掲)

1. マンツーマン (対面)	2. マンツーマン (オンライン)
3. 少人数のグループレッスン (対面)	4. 少人数のグループレッスン (オンライン)
5. 講義形式 (対面)	6. 講義形式 (オンライン)
7. その他 ()	

Q26 学習者の目的や目標について教えてください。(○は3つまで)

1. 学校の授業を理解するため	2. 学校生活のルールなどを理解するため
3. 日本人の友達づくり	4. 日本人以外の友達づくり
5. 日常会話の習得	6. 日本語能力試験合格
7. その他の資格取得	8. 進学のため
9. 就職のため	10. 居場所づくり
11. 親の意向で仕方なく	12. その他 ()

3. 学習支援者についてお伺いします

Q27 学習支援者の性別ごとの人数について教えてください。

男性 () 人 女性 () 人 その他 () 人

Q28 学習支援者の年齢別の人数について教えてください。

年齢	人数	年齢	人数
～9才	() 人	10才～19才	() 人
20才～29才	() 人	30才～39才	() 人
40才～49才	() 人	50才～59才	() 人
60才～69才	() 人	70才～79才	() 人
80才～	() 人	分からない	() 人

Q29 学習支援者の居住地別の人数について教えてください。

1. 教室の場所と同じ区 () 人 2. 市内他区 () 人
3. 市外 () 人 4. 分からない () 人

Q30 学習支援者の活動年数別の人数について教えてください。

1. ～1年 () 人 2. 1年～5年 () 人
3. 5年～10年 () 人 4. 10年～15年 () 人
5. 15年～20年 () 人 6. 20年以上～ () 人
7. 分からない () 人

Q31 学習支援者が活動するに当たって何か条件を設けていますか。

(○は1つだけ、設けている場合は内容をご記入ください)

1. 設けている ()
2. 設けていない

Q32 学習支援者に求めていることがあれば教えてください。(〇はいくつでも)

1. 学習支援に関する知識や経験
2. 学習支援に対する意欲
3. 資格（教員免許、日本語教師等）
4. 学習者とのコミュニケーション能力や共感できる力
5. 安定的に通えること
6. その他（)

Q33 次のうち、学習支援者のスキルアップに向けて必要だと思うことはありますか。
(〇はいくつでも)

1. 研修用の教材・マニュアルの作成
2. 新規学習支援者を対象とした研修の充実
3. 学習支援者のブラッシュアップ研修等の実施
4. 他の教室との交流・情報交換
5. 学校からの支援・協力
6. 行政との日常的な情報交換など
7. 日本語教師等の資格取得の支援
8. その他（)

4. その他

Q34 次のうち、学習支援以外に行っている活動はありますか。（〇はいくつでも）
※コロナ禍以前に行っていた活動も含めてお答えください。

1. 教室内の学習者同士の交流会
2. 他の教室の学習者との交流会
3. 日本文化を紹介する活動（節分や七夕などの季節のイベント等）
4. 学習者の国・地域の文化を紹介する活動（衣装・料理・風習・言葉など）
5. 課外活動
6. 相談（学校生活、日常生活、進路など）
7. 学校からの通知などの説明
8. 保護者への支援（就学援助に関する情報提供など）
9. 家庭訪問
10. 学習支援者の研修会 ※研修の実施主体は問わない
11. 教室の運営委員会など ※教室終了後の当日の活動報告や振り返りは含まない
12. その他（)

Q35 Q34 の活動について、コロナ禍による影響はありましたか。Q34 で○を付けた項目に対して、あてはまる選択肢に○を付けてください。(○はそれぞれ1つだけ)

項目/選択肢	1. 大いにあった	2. あった	3. 少しあった	4. なかった
1. 教室内の学習者同士の交流会	1	2	3	4
2. 他の教室の学習者との交流会	1	2	3	4
3. 日本文化を紹介する活動 (節分や七夕などの季節のイベント等)	1	2	3	4
4. 学習者の国・地域の文化を紹介する活動(衣装・料理・風習・言葉など)	1	2	3	4
5. 課外活動	1	2	3	4
6. 相談(学校生活、日常生活、進路など)	1	2	3	4
7. 学校からの通知などの説明	1	2	3	4
8. 保護者への支援(就学援助に関する情報提供など)	1	2	3	4
9. 家庭訪問	1	2	3	4
10. 学習支援者の研修会 ※研修の実施主体は問わない	1	2	3	4
11. 教室の運営委員会など ※教室終了後の当日の活動報告や振り返りは含まない	1	2	3	4

Q36 次のうち、行政に期待することはありますか。(○はいくつでも)

1. 教室の新規開設	2. 各教室への支援の充実
3. 研修の充実	4. 広報の充実
5. 教材の提供	6. 学習プログラムの提案
7. 他の教室の活動内容の紹介や情報提供	8. 外部機関との連携に関するコーディネート
9. 学習支援者や学習者の確保	10. 学習支援者の相談体制の充実
11. ICTの活用に関するアドバイス	12. その他 ()

Q37 「日本語教育の参照枠」に基づいた『生活 Can do』の活用状況について教えてください。
(○は1つだけ)

1. 活用している
3. 知らない

2. 聞いたことはあるが活用はしていない

「日本語教育の参照枠」

言語・文化の相互理解・相互尊重を前提として、学習段階に応じた教育内容などを示し、個々の日本語学習者に応じた日本語教育を 継続的に受けられるようにするための、日本語教育に関わる全ての人が参照できる、日本語学習、教授、評価のための枠組みです。

『生活 Can do』

国内に在住する外国人（「生活者としての外国人」）が日常生活において、日本語で行うことが想定される言語活動を例示したもの。

Q38 最後に、日本語教育に関するご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

ご回答を作成いただいたご担当者名をご記入ください。

調査に関して、追加で質問などをお聞きする場合のみ使用いたします。

【所属】 ()
【所在地】 ()
【電話番号】 (- -)
【メールアドレス】 ()

【役職】 ()
【氏名】 ()

ご協力ありがとうございました。